

平成26年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課
 担当名：農地活用・企業参入支援担当
 内線：4093 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	みどりの学校ファームステップアップ支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	みどりの学校ファーム推進費	
事業期間	平成25年度～平成26年度	根拠法令	食育基本法			戦略項目			
						分野施策	050204 魅力ある農山村づくりと多面的機能の活用		
<p>1 事業の概要</p> <p>県内の小・中学校全体の約99.7%で学校ファームが整備されているが、その取組内容の充実度は地域や学校によって様々であり、一部には何らかの課題を抱え本来の学校ファームの取組効果を十分に発揮していない学校も見られる。</p> <p>このため、これらの学校に対して課題解決に向けた重点的な支援を行い、取組内容の充実を促すとともに、これらの取組を県内全域に広げ、「みどりの学校ファーム」の更なる充実を支援する。</p> <p>(1) 学校ファーム重点支援事業 800千円 (2) 県推進事業 278千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 学校ファーム重点支援事業 800千円 市町村における学校ファーム推進組織である市町村推進協議会（協議会が設置されていない場合は市町村）において、一層の充実が必要な学校ファーム重点支援校を選定して、県（農林部・教育局）と市町村・学校が連携し、課題解決に向けた重点的な支援を行う。</p> <p>イ 県推進事業 278千円 学校ファーム向上事例発表会を開催し、重点支援校等が取組の向上事例を発表し、県内全域に普及させる。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア みどりの学校ファームの重点支援（4市町村協議会） イ 学校ファーム向上事例発表会の開催</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>学校ファームの更なる充実を支援することによって、食育の推進、学校教育における体験活動の増進、農地の有効活用など複数の効果が、より効率的に達成される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>JAさいたまグループから学校ファームの資材等について、無償提供を受けている。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 学校ファーム重点支援事業 （県10/10）市町村推進協議会0 (2) 県推進事業 （県10/10）</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1人=9,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	1,078							1,078	182
前年額	1,260							1,260	